

令和4年度 第2回山口地方労働審議会

最低工賃関係資料

資料 1	第14次最低工賃新設・改正計画方針及び同計画	1
資料 2	令和4年度 山口県男子既製洋服・校服・作業服製造業に係る家内労働実態調査結果の概要	3
資料 3-1	最低工賃決定(改定)状況 (山口県男子既製洋服・校服・作業服製造業)	6
資料 3-2	山口県男子既製洋服・校服・作業服製造業最低工賃	7
資料 3-3	工賃額階級別家内労働者 他	8
資料 4-1	家内労働実態調査結果(男子既製洋服).....		9
資料 4-2	家内労働実態調査結果(校服).....		10
資料 4-3	家内労働実態調査結果(作業服).....		11

第 14 次最低工賃新設・改正計画方針

山口労働局

1 改正について

(1) 計画的な改正

最低工賃については、実効性の確保を図るため、最低工賃改正計画に従い、見直しを行う。

なお、工程・規格等が業務実態と乖離している最低工賃については、工賃額のみならず工程・規格等についても見直しを行い、必要な改正を行う。

(2) 改正諮問の見送り

実態調査を実施する等、産業界の動向を勘案しつつ、最低工賃改正計画に従った改正を行う状況にないと判断する場合には、地方労働審議会においてその旨の説明を行い、公労使三者の了解を得た上で、当該最低工賃についての改正諮問の見送りを行う。

2 新設について

最低工賃の新設については、設定の必要性が高い業種のうち、次のいずれかに合致するものから優先的に実施する。

- ① 関係団体から、新設の要請がなされているもの
- ② 継続性のある業種で、家内労働者数が相当数存在するもの
- ③ 他地域との関連性が強い業種

3 廃止について

適用家内労働者が 100 人未満に減少し、将来も増加する見通しがな
いなど、実効性を失ったと思われる最低工賃については、廃止するこ
とも検討する。

なお、当該最低工賃の廃止に当たっては、地方労働審議会の意見を十分
に踏まえる。

第14次最低工賃新設・改正計画

計画年度	件名
令和4年度	山口県男子既製洋服・学校服・作業服製造業
令和5年度	山口県和服裁縫業
令和6年度	山口県男子既製洋服・学校服・作業服製造業

【参考】第13次最低工賃新設・改正計画の実施状況

計画年度	件名	実施状況
令和元年度	本省指示により実態調査中止	
令和2年度	山口県男子既製洋服・学校服・作業服製造業	改正諮問見送り
令和3年度	山口県和服裁縫業	改正諮問見送り

令和4年度 山口県男子既製洋服・校服・作業服製造業に係る 家内労働実態調査結果の概要

山口労働局労働基準部賃金室

第1 本年度調査の概要

第14次最低工賃新設・改正計画に基づき、山口県内で男子既製洋服・校服・作業服の製造を行う委託者及び家内労働者に対して、家内労働実態調査（通信調査）及び実情把握のためヒアリング調査（実地調査）を実施した。

【資料1】

第2 家内労働実態調査及びヒアリング調査結果概要

(1) 委託者数、家内労働者数の状況について

山口県男子既製洋服・校服・作業服製造業最低工賃は昭和50年9月1日の新設時には、委託者は27社、家内労働者は744人であった。

本年度調査結果から、現在最低工賃額を設定している品目を委託している委託者（以下、「委託者」という。）は2社であった。

委託者は、主に中学校、高等学校の男女校服（以下、「校服」という。）の製造を行い、校服の糸くず取り、ボタン付け、スナップ付け等を最低工賃設定品目として委託している。

受託している家内労働者は48人となっており、前回調査（令和2年）から12人減少している。

【資料3-1】

(2) 工賃額について

2社の委託者における直近の工賃額改正時期は、それぞれ令和元年、令和2年であった。

工賃額の決定方法については、「工賃相場を元に決定する」、「受注先の単価を基準にして決定する」と、委託者は回答している。

現在委託が行われているのは、12品目28工程のうち、4品目8工程である。

なお、委託者は、「最低工賃額よりも高い額を維持したい」との考えであった。

【資料3-3】 【資料4-2】

(3) 学校服製造業の業況について

委託者によると、「学生が減っているため全体の需要量は減少しているが、地元の中小事業場の経営が厳しく、年々廃業しているので、その分を大手3大グループ（菅公、トンボ、明石グループ）が請けていることにより、3大グループにおける学生服の生産量は横ばいである。」とのことであった。

また、「近年、販売単価も変わらず、売上額に変化はないが、原材料、電気代の高騰などによるコストアップに対する価格転嫁が出来ていない状況である。」、「小売店を通さずに、メーカー（3大グループ）から直接消費者に販売する形態のウエイトが増しており、小売店としてはダメージを被っている。」、「今後の見通しについては、学生数の減少などで厳しさが増すものと思う。」などの意見があった。

(4) 業界団体について

業界団体として「山口県繊維加工協同組合」が存在するが、現在の活動は休眠状態であり、これに代わる業界団体も存在していない。

第3 最低工賃の廃止等諮問に関する意見

(1) 委託者

- ・家内労働者は前回調査から減ったが、委託量自体には変化がないことから、家内労働者一人当たりの委託量は増加している実態である。
- ・新規開拓で家内労働者を増加したい方向。
- ・委託する工程は、機械化できない作業や熟練技術を期待する作業であることから、委託せざるを得ない。
- ・現在の原材料費高騰などの収益の悪化に対しては、何とかやりくりして、工賃額を変更せず維持している。
- ・今後さらなる高騰が続くなどの場合には、現行の工賃額を最低工賃に抵触しない程度に引き下げる可能性もゼロではないため、現在定められている最低工賃額の改定は望まない。
- ・家内労働者との工賃を設定するための基準として、最低工賃は必要と考えている。

(2) 家内労働者

- ・品目によっては工賃額の違いにより時給換算で、100～250円位の幅が

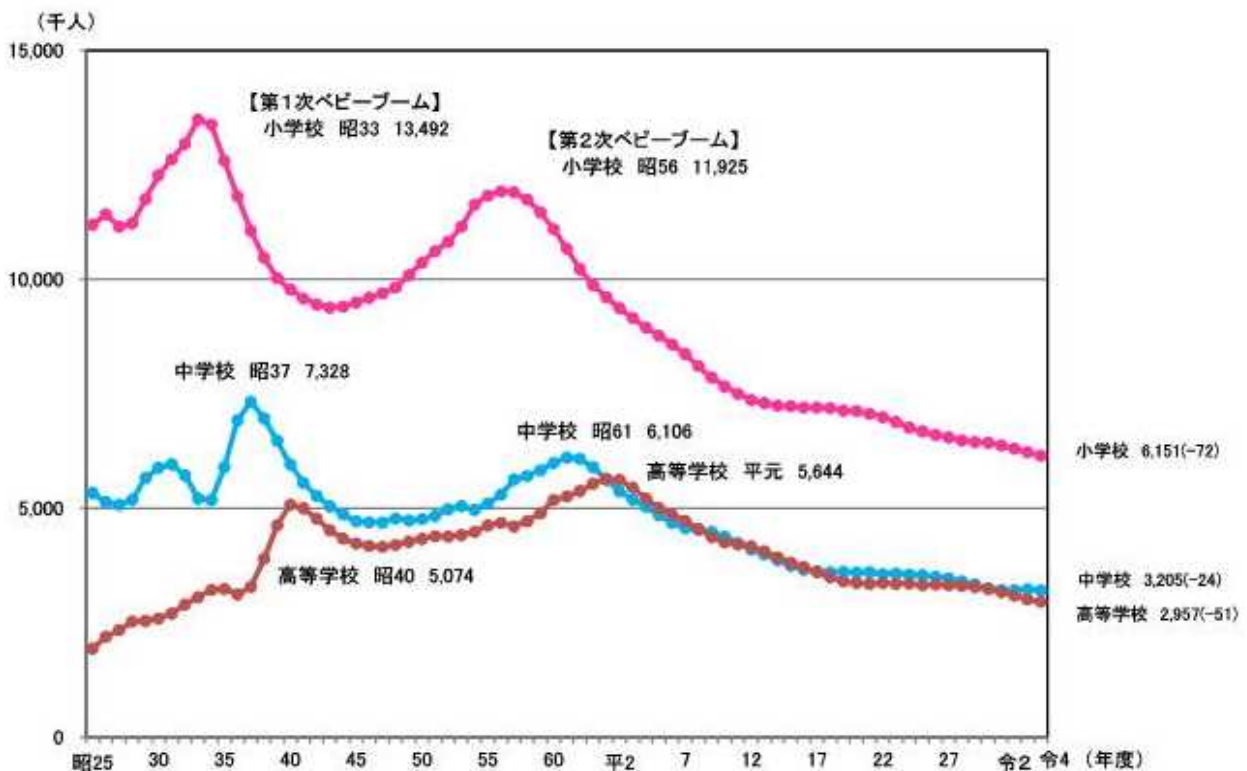
ある。

- 工賃が多いことに越したことはない。
- 原材料費高騰の中、工賃の据え置きは仕方ない。
- 自宅で出来る仕事内容であることからありがたい。
- 工賃の引上げは歓迎するが、それにより学生服の値上げにつながり、売上が減ったり、学生服離れにつながることを懸念する。

最低工賃決定(改定)状況

業種	新設・改定状況	委託者	家内労働者	適用家内労働者	効力発生日	備考
山口県男子既製洋服・ 学校服・作業服製造業	新設	27	744		50. 9. 1	-
	第12回改定	7	200		21. 5. 10	-
	-	5	130		-	平成23年実態調査
	-	2	108	107	-	平成25年実態調査
	-	1	106	75	-	平成27年実態調査
	-	1	93	68	-	平成28年実態調査
	-	1	106	73	-	平成29年実態調査
	-	1	97	60	-	令和2年実態調査
-	2	82	48	-	令和4年実態調査	

【参考】各学校段階ごとの在学者数の推移



(資料出所:文部科学省調査の学校基本調査)

山口県男子既製洋服・校服・作業服製造業最低工賃

- 1 適用する家内労働者
山口県の区域内で男子既製洋服・校服・作業服製造業に係る業務に従事する家内労働者
- 2 適用する委託者
前号の家内労働者に前号の業務を委託する委託者
- 3 第1号の家内労働者に係る最低工賃額
次の表の品目欄、工程欄及び規格欄の区分に応じ、金額欄に掲げる金額

品目		工程	規格	金額
男子既製洋服	背広上衣	上襟付けまつり		1枚につき 27円
		下襟からげまつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚につき 55円
		そで付け裏まつり		1枚につき 151円
		前裏すそまつり	針目が3センチメートル間に5針以上のもの	1枚につき 51円
		身返し奥星入れ		1枚につき 68円
		そで口裏まつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚につき 66円
		背裏鎖止め	鎖糸ループの長さが1センチメートルのもの	1枚につき 12円
		ベントまつり	センターベントで、針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚につき 27円
		ベント止め	センターベントで、2本糸で×印にしつけ止めを行うもの	1枚につき 8円
		背すそまつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚につき 51円
		ボタン付け	中ボタン（4つ穴）、糸足つきで、根巻き4回以上のもの	1個につき 15円
	糸くず取り (しつけ取りを除く)		1枚につき 21円	
	ズボン	前立てまつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもので、長さが3.5センチメートルのもの	1本につき 10円
		糸くず取り		1本につき 20円
男子校服	上衣		1枚につき 22円	
	ズボン	ボタン付け	小ボタン（4つ穴）、糸足つきで、根巻き2回以上のもの	1個につき 11円
		糸くず取り		1本につき 21円
女子校服	スーツ型上衣	そで付け裏まつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚につき 161円
		身返しすそまつり		1枚につき 22円
		ボタン付け	中ボタン（4つ穴）、糸足つきで、根巻き3回以上のもの	1個につき 12円
		玉ぶちボタンホール始末		1か所につき 35円
		糸くず取り		1枚につき 22円
	セーラー型上衣	そでロスナップ付け	2本どりで8回通しのもの	1組につき 17円
		フロントスナップ付け		1組につき 17円
		糸くず取り		1枚につき 20円
	スカート	わきかぎホック付け		1組につき 22円
		わきスナップ付け	2本どりで8回通しのもの	1組につき 16円
作業服	ズボン		1本につき 26円	
ジーンズ	上衣		1枚につき 20円	
	ズボン	糸くず取り	1本につき 22円	
トレーニングウェア	シャツ		1枚につき 17円	
	パンツ		1本につき 16円	

(平成21年5月10日改正)

第1表 工賃額階級別家内労働者

工賃額 (円)	男	女
1 ~ 19,999	0 人	24 人
20,000 ~ 29,999	0 人	13 人
30,000 ~ 39,999	0 人	13 人
40,000 ~ 49,999	0 人	8 人
50,000 ~ 59,999	0 人	9 人
60,000 ~ 69,999	0 人	7 人
70,000 ~ 79,999	0 人	1 人
80,000 ~ 89,999	0 人	1 人
90,000 ~ 99,999	0 人	2 人
100,000 ~ 109,999	0 人	2 人
110,000 ~	0 人	2 人
合計	0 人	82 人

※回答のあった委託者が委託している家内労働者数である。

第2表 工賃額の決め方

	内 容	件数
1	最低工賃を基礎に検討して決定する	0 件
2	工賃相場（世間相場）を元に決定する	1 件
3	受注先の単価を基準にして決定する	1 件
4	同業者の価格を参考に家内労働者と相談の上決定	0 件
5	その他	0 件
	合 計	2 件

第3表 現行工賃決定年

平成 19年 以前	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
												1	1		

第4表 令和2年と比較した製品の値動き状況、生産量

製品値	上がった	0 件	下がった	0 件	変わらない	2 件
生産量	上がった	0 件	下がった	1 件	変わらない	1 件
工賃額	上がった	1 件	下がった	0 件	変わらない	1 件

家内労働実態調査結果(男子既製洋服)

品目	作業工程	規格	工賃額 の設定 単位	最低 工賃 額	平均工賃単価								委託者数								家内労働者数							
					20年	25年	27年	28年	29年	2年	4年	20年	25年	27年	28年	29年	2年	4年	20年	25年	27年	28年	29年	2年	4年			
男子既製服	背広上衣	上襟付けまつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚	円 27	円 銭 30	円 銭 00							人 1	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		
		下襟からげまつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚	55																							
		そで付け裏まつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚	151	160	00								1									13				
		前裏すそまつり	針目が3センチメートル間に5針以上のもの	1枚	51																							
		身返し奥星入れ	針目が3センチメートル間に5針以上のもの	1枚	68	75	00								1									13				
		そで口裏まつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚	66	70	00								1									13				
		背裏鎖止め	鎖系ループの長さが1センチメートルのもの	1枚	12	15	00								1									13				
		ベントまつり	センターベントで、針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚	27	30	00								1									13				
		ベント止め	センターベントで、2本糸で×印にしつけ止めを行うもの	1枚	8	10	00								1									13				
		背すそまつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚	51																							
		ボタン付け	中ボタン(4つ穴)、糸足つきで、根巻き4回以上のもの	1個	15	20	00								1									13				
		糸くず取り(しつけ取りを除く)		1枚	21	30	00								1									13				
ズボン	前立てまつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもので、長さが3.5センチメートルのもの	1本	10																								
	糸くず取り		1本	20																								

家内労働実態調査結果(学校服)

	品目	作業工程	規格	工賃額の設定単位	最低工賃額	平均工賃単価						委託者数						家内労働者数						
						25年	27年	28年	29年	2年	4年	25年	27年	28年	29年	2年	4年	25年	27年	28年	29年	2年	4年	
男子学校服	上衣	糸くず取り		1枚	円 22	円 22 00	円 22 00	円 22 00	円 22 00	円 25 00	円 25 00	1	1	1	1	1	1	人 14	人 30	人 29	人 30	人 20	人 14	
	ズボン	ボタン付け	小ボタン(4つ穴)、糸足つきで根巻き2回以上のもの	1個	11	11 00	11 00	11 00	11 00	11 00	12 00	1	1	1	1	1	1	33	28	27	10	12	8	
		糸くず取り			1本	21	21 00	22 00	22 00	22 00	25 00	25 00	1	1	1	1	1	1	19	28	27	10	12	8
女子学校服	スーツ型上衣	そで付け裏まつり	針目が3センチメートル間に9針以上のもの	1枚	161																			
		身返しすそまつり		1枚	22																			
		ボタン付け	中ボタン(4つ穴)、糸足つきで根巻き3回以上のもの	1個	12	12 00	12 00	12 00	12 00	12 00	12 00	12 00	1	1	1	1	1	1	31	32	29	21	22	14
	スカート	玉ぶちボタンホール始末		1カ所	35	40 00							1					3						
		糸くず取り			1枚	22	22 00	22 00	22 00	22 00	25 00	25 00	1	1	1	1	1	1	33	32	29	22	22	14
	セーラー型上衣	そでロスナップ付け	2本どりで8回通しのもの	1組	17	18 00	18 00	18 00	18 00	18 00	18 00	24 34	1	1	1	1	1	2	28	15	12	20	23	26
		フロントスナップ付け		1組	17	18 00	18 00	18 00	18 00	18 00	18 00	24 34	1	1	1	1	1	2	28	15	12	20	23	26
		糸くず取り			1枚	20	20 00	22 00	22 00	22 00	25 00	25 00	1	1	1	1	1	1	30	15	12	20	23	25
	スカート	わきかぎホック付け			1組	22																		
		わきスナップ付け	2本どりで8回通しのもの	1組	16																			

家内労働実態調査結果（作業服）

	品目	作業工程	規格	工賃額 の設定 単位	最低 工賃 額	平均工賃単価						委託者数						家内労働者数						
						25年	27年	28年	29年	2年	4年	25年	27年	28年	29年	2年	4年	25年	27年	28年	29年	2年	4年	
作業服	ズボン	糸くず取り		1本	円 26	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		
ジーンズ	上衣			1枚	20																			
	ズボン			1本	22	25 00							1						1					
トレーニングウェア	シャツ			1枚	17																			
	パンツ			1本	16																			